

有明工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	英語演習 I	
科目基礎情報							
科目番号	0054			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	建築学科			対象学年	4		
開設期	後期			週時間数	後期:1		
教科書/教材	HyperListening Intermediate Plus : 桐原書店						
担当教員	徳田 仁						
到達目標							
到達目標 1. Natural speed の英語の音声を聞き取ることができる。 2. 英語語彙や表現を正しく発声し、書くことができる。 3. 英語特有の音韻変化を理解し、音声と文字を一致させることができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	100～500語程度の英文音声を聞いて、メモを用いずに内容を説明できる。			100～500語程度の英文音声を聞いて、メモを用いて内容を説明できる。		100～500語程度の英文音声を聞いて、メモを用いても内容を全く説明できない。	
評価項目2	テキストの英語語彙や連語等の表現をほとんど正しく発音し、書くことができる。			テキストの英語語彙や連語等の表現をある程度正しく発音し、書くことができる。		テキストの英語語彙や連語等の表現を正しく発音できず、書くことができない。	
評価項目3	英語の音韻変化を理解し、音声と文字を十分に一致させることができる。			英語の音韻変化を理解し、音声と文字をある程度一致させることができる。		英語の音韻変化をほとんど理解せず、音声と文字をほとんど一致させることができない。	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 A-1 学習・教育到達度目標 A-3							
教育方法等							
概要	まとまりのある一定の分量の英語を聞いて、内容を理解するための訓練。						
授業の進め方・方法	ニュース、ドキュメンタリー、会話、クイズ、天気予報等のまとまりのある英文音声を聞いて、内容を理解する。耳、目、手、口を活動させての聴解訓練。						
注意点	演習形式の毎回の授業に真摯に取り組むこと。ワークシートを毎回提出。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	母音の聞き取り。		母音の聞き取りができる。		
		2週	語尾の子音の聞き取り。		語尾の子音の聞き取りができる。		
		3週	方向を示す表現。		方向を示す表現を理解できる。		
		4週	短縮形の否定語の聞き取り。		短縮形の否定語の聞き取りができる。		
		5週	時間の計算。		時間の計算ができる。		
		6週	間接疑問文の理解。		間接疑問の文が理解できる。		
		7週	西暦年の理解。		西暦年の表現を聞き取ることができる。		
		8週	後期中間試験				
	4thQ	9週	質問の聞き取り。		質問の聞き取りができる。		
		10週	時制の理解。		時制を区別して理解できる。		
		11週	数の聞き取り。		数の聞き取りができる。		
		12週	代名詞の弱化。		弱化した代名詞を聞き取ることができる。		
		13週	カタカナ語の聞き取り。		カタカナ語を英語で聞き取ることができる。		
		14週	連語と子音連続の聞き取り。		連語と連続した子音を聞き取ることができる。		
		15週	学年末試験。				
		16週	学年末試験答案の返却と解説。				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	70	0	0	0	30	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0